



だれが、ないていると思う? どうして、態しいのだと思う? え顔にするためには、どうすればいいと思う?



「シーッ」しずかにしてみて。 対象 なすましたら、他にも

「シクシクシク」

ないている声が聞こえてきませんか。

中にはとても苦しそうで、

死んでしまいそうな声も…

もしかしたら、はるか遠く はなれた 国からも…



聞こえてくる たく前のないている声や苦しそうな声を、わらい声や楽しい声にかえるためにはどうすればいいのか、世界中の大人たちが集まってみんなといっしょに目指したいことを17 ご考え、SDGs と よぶことにしました。

なぜそんなことをしたのかって? なぜなら、

このままだと地球に住んでいるみんなが、 (今、これを読んでいる君たちも!)

悲しくなったり、

苦しくなったりするかもしれないから。





でもだいじょうぶ。 みんなが力を合わせれば み来はもっといいものに かえられる。 君たちも 17 こ の み来の 首ひょうを学び、 自分たちが今からできることを 考えて、行動していこう!



どのゴールにかん係している取り組みか、学びを進めながら話し合ってみよう。

いい田高校生とガーナ

すず市のいい田高校には、アフリカのガーナという国に行って、ガーナの人たちを病気から等るための取り組みの手つだいをしてきた生とがいるよ。きず白の手当てをしたり、子どもたちができるだけ病気にかからないようにするために学校でけんさをしたりしたんだ。



大野製炭工場

東山中にある大野製炭工場では、木を育てて炭を作ることで里山を守っているよ。あれた山をかたづけてたく山の人たちがきょう力して木を植えたよ。何年もかけて手入れをして育てた木から作られた炭は、茶道用として日本の色々な所で使われているよ。

風力はつでん

すず市の大谷とうげ、わん平、ほう立山の3つの場所には風力はつでん所があるよ。風の力を使ってエネルギーを作っているんだ。ここで作られた電気は、みんなの学校や家にも送られているよ。



さあ、今からスタート! みんなの み来のために!

世界のだれもがえ顔でいられるようなみ来にするにはどうしたらいいだろう?

発行:能登SDGsラボ

文:北村 健二 小町 康夫 小山 明子 杉盛 啓明 高 真由美

永井三岐子 樋爪緑 山岸昭彦 (五十音順)

絵:和田 実日子 協力:坂井 恵一

製作・編集:株式会社エスプリ

ワークショップや勉強会等の教材目的でダウンロードする場合は、能登 SDGs ラボまでご連絡ください。みなさまからのフィードバックをお待ちしております。

能登 SDGs ラボ 〒927-1462 石川県珠洲市三崎町小泊 33-7 TEL: 0768-88-2021 FAX: 0768-88-2025

TEL: 0768-88-2021 FAX: 0768-88-2025
Email: info@noto-sdgs.jp Website: https://noto-sdgs.jp/

